

最後の最後まで一緒にいよう

～盲導犬セラフと過ごした最後の4ヶ月間の記録～

パートナーの名前はセラフ。夏に生まれた骨格のしっかりしたラブラドルレトリバーのオス。毛色はイエローで耳の先としっぽの先が茶色。目も鼻も大きくて表情がよくわかる犬でした。セラフと出会ったその時から「最後まで一緒に過ごしたい!」と思い、それから私たちは「できるだけ一緒にいること」がはっきりとした目標になりました。セラフがきてから私の好奇心と行動範囲はどんどん広がり、日常がとても豊かなものになりました。そして何より、いつどんな時でもそばにいてくれたこと、それこそが私の幸せそのものでした。

参加
無料

講師：NPO法人地域医療連携団体.Needs



にしじま れな

西島 玲那氏 (鍼灸師)



つちや けいこ

土屋 啓子氏 (看護師/助産師)

15歳で網膜色素変性症を発症、19歳で視力を失う。
19歳のときにゴールボール女子日本代表となり世界選手権に出場。
23歳で陸上競技に転向。全盲女子800mの日本記録保持者(2021年4月1日現在)。
その後引退し成長期のアスリートのケアに携わりながら治療院を運営

日時

令和3年10月24日(日) 13:30~15:30

形式

会場参加 西部障害者福祉会館(コムシティ5階)
web参加(Zoom)のハイブリッド形式で開催

※お申込み時に参加形式をお選び下さい

対象

会場参加は市内在住か勤務している障害のある人
家族や支援者(web参加は、市外可)

定員

会場参加は20名(先着)



当日の要約筆記の情報保障は会場内に限定。手話通訳はオンライン可
お申し込みは、来館または、お電話、及びQRコードによる受け付けができます。
Web参加の方で、QRコードの読み込みができない方は、
下記に示すメールアドレスへ申し込みメールを送信してください。

s-koza@kita9-s.com

お申込み
お問合せ先

北九州市立西部障害者福祉会館

〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ5階

TEL093-645-1300 FAX093-645-1600

受付:平日及び土曜日9:30~21:00 日曜日9:30~18:00 (休みは火曜日及び祝日)

名前	住所	FAX番号	情報保障
	〒		手話通訳 要約筆記